

AIによる課題解決を行いたい企業を募集します！

# AI活用ワーキング のご案内

参加費  
無料

AI（人工知能）技術が目覚ましい進歩を遂げ、製造業では「人の代わりに画像処理で目視検査をする」「機械の故障予兆を捉える」「産業用ロボットをAIを利用して動かす」などの活用が始まっています。しかし、AIを自社で使うためには、コンピューター環境の整備、プログラム言語やAIライブラリーの習得、ニューラルネットワークの理解など、いくつかの高い敷居があります。

そこで、これらの敷居が低く、**プログラムの知識が不要**で、画面操作のみで**AIの構築が可能なツール**を活用することで、各企業の具体的な課題に対して、実際にデータを収集し、その収集したデータを用いてAIによる解決を試みるワーキングを開催します。

**募集期間：11月18日～12月01日**

**募集企業：6社（各社上限3名まで）（先着順）**

**参加費：無料**

**開催場所：岐阜県産業技術総合センター4階研修室**

**応募方法：裏面の活動内容を確認の上、問合せ先へ直接  
お申込みください**

## 講師

独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 柴田良一教授  
リコーエレメックス株式会社 経営管理本部 シニアスペシャリスト 日比達也氏

## 主催

岐阜県産業技術総合センター  
一般財団法人 岐阜県工業会  
公益財団法人 ソフトピアジャパン  
岐阜県ITものづくり推進ラボ



SOFTOPIA JAPAN

# ワーキング活動の詳細

ワーキングでは、SONY製AIツール（Neural Network Console）を熟知した講師の下で、各社が自ら収集したデータを活用してAIを構築しその効果を検証します。

ワーキング活動		概要
1日目 (12/20)	課題発表	参加企業それぞれの課題の発表を行っていただきます。
	AI活用検討	AI活用イメージ、収集すべきデータについて検討します。
	(データ収集)	参加企業で実際のデータの収集を行っていただきます。
2日目 (1/17)	学習と評価	参加企業からデータを持ち寄り、各社で作成したAIによる学習を行いその結果を評価します。
	(クラウド利用)	継続的なデータ収集と構築したAIをクラウド環境を利用して学習を行っていただきます。
3日目 (2/28)	成果発表	ワーキングの活動結果を成果発表会で発表していただきます。

## 参加条件

- ・ ノートPC（Windows 8.1以上、64bitマシン）を持参いただきます。
- ・ 自らデータの収集を行っていただきます。データの収集方法やデータ量につきましてはご指導します。
- ・ ワーキングに参加される方の途中変更はお受けできません。
- ・ ワーキングの活動結果につきましては、成果報告会での発表の他、AI活用事例として公表させていただきます。
- ・ 岐阜県産業技術総合センターにて開催される下記の講演会への参加が必要です。
  - ①AI（人工知能）講演会（2019.12.02開催）
  - ②AIツールハンズオン（2019.12.10開催）

お問  
合せ  
先

## 公益財団法人ソフトピアジャパン

■ IoT推進室 担当：平塚、西部

■ 経営支援室 担当：伊藤、手嶋

TEL:0584-77-1166

E-mail:smart@softopia.or.jp



SOFTOPIA JAPAN